

令和3年11月25日

芸術専門学群 学群長 田中先生

芸術系 系長 野中先生

## 筑波大学アートギャラリーT+ 利用ガイドライン【展示者・鑑賞者用】

アートギャラリーT+運営チーム

### (1) 展示者向けガイドライン

1. 来場者情報記録の実施
  - ・備品倉庫内にある「連絡先入力用 QR コード」が記載されたパネルをギャラリー内に必ず掲示してください。
2. 入場人数の制限
  - ・搬入・搬出作業は、原則展示者本人で行ってください。
  - ・ギャラリー内の収容上限は3人までとします。
  - ・人と人の十分な距離を確保した上で展示作業を行ってください。
3. 衛生対策
  - ・展示作業時は、「マスク着用」「手洗いまたは手指の消毒」「検温」の実施及び体調管理を徹底してください。
  - ・搬入・搬出作業終了時と展示期間中の解錠毎に、ギャラリーの共用備品(借用備品)、ギャラリー入り口のドアノブ、エアコン等のスイッチの消毒を実施してください。
  - ・飛沫感染防止のため、展示作業中の大声での会話は控え、咳エチケットを守るようお願いいたします。
  - ・展示物と鑑賞者が接触する展示はお控えください。
4. 密閉対策
  - ・展示作業中は必ずギャラリーの扉を常時 10cm 程度開けてください。
5. その他
  - ・通路を大幅に塞ぐ大型の展示・人によるパフォーマンス等の展示・展示者の在廊がある場合など、収容上限人数の変更が想定される作品の場合は、必ず展示期間の2週間前までにスタッフにご相談ください。(連絡先メールアドレス：[t.tasu.webstaff@gmail.com](mailto:t.tasu.webstaff@gmail.com))
6. 感染拡大状況によるギャラリー開放の制限
  - ・緊急事態宣言や茨城県独自の宣言、それに繋がる措置、また筑波大学による入構・課外活動の自粛などが要請された場合はギャラリー内での鑑賞を想定した開放は中止し、ガラス越しでの鑑賞を想定した形態にて展示していただきます。その場合は展示者にその旨をメールで伝えるとともに、HPで周知を行います。

## (2) 鑑賞者向けガイドライン

### 1. 来場者情報記録の実施

・入場する際には入口ドアもしくはギャラリー内にある「連絡先入力用QRコード」を読み取り、**専用のフォームから氏名・連絡先の提出を必ず行ってください。**

### 2. 入場人数の制限

・常にギャラリー内の滞在人数が**3人以下**になるようにしてください。既に収容上限に達している場合は、時間を空け、必ず前の鑑賞者が退出したのを確認してから入場してください。

・他の鑑賞者との距離は1m以上を目安に開け、十分な間隔を保ってご鑑賞ください。

### 3. 衛生対策

・ご入場の際には、マスクの着用と入口での手指のアルコール消毒にご協力ください。

・事前に検温をしていただき、37.5°C以上の発熱や、平熱でも咳や咽頭痛の症状がある方は入場をお控えください。

・飛沫防止のため、ギャラリー内での会話は極力お控えいただきますようお願いいたします。

・他の鑑賞者が危険・不安に感じるような行為(密集・激しい咳き込み等)はご遠慮ください。

・展示物、ギャラリーの壁・ガラスにはお手を触れないようお願いいたします。

### 4. 密閉対策

・ギャラリー内の空気入れ替えのため、ドアの常時開放(10cm程度)にご協力ください。

・ギャラリー滞在時間は30分以内をお願いいたします。